2022年

参加費無料 14日 (月)13:00~16:30

和歌山県民文化会館 小ホール

(受付12:30~)

(和歌山市小松原通一丁目1番地 和歌山県庁正門前)

定員 150人

要申込

申込はチラシ下の QRコードから! (先着順)

申込〆切:2月7日

基調講演

環境で地方を元気にする地域循環共生圏 中井 徳太郎 氏 環境事務次官

事例発表

- ①海ごみ対策の最前線から (自治体発表) 大阪府/兵庫県/山口県/和歌山市/真庭市 ※環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体
- ②大阪湾流域圏の連携に向けて:友ヶ島からの発信 大阪府立大学准教授/ 加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事 千葉 知世 氏

パネルディスカッション

海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

【パネリスト】

千葉 知世 氏 (大阪府立大学准教授/加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事)

稲野 雅則 氏 (加太観光協会会長)

南部 博美 氏 (花王株式会社 リサイクル科学研究センター長)

滝本 智史 氏 (和歌山市企画政策課<u>事務副</u>主査) 山下 信 氏 (環境省水・大気環境局海<u>洋環境室長)</u>

楠本 浩史氏 (環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長)

【モデレーター】

鈴木 弘幸 氏 (一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役)

一般財団法人日本環境衛生センター

TEL: 044-288-4919

E-mail: ce-recycle@jesc.or.jp

参加申込はこちらから→

申込URL

https://pro.form-mailer.jp/lp/93e97952245653

お申込み・ お問合せ先

海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

プログラム 受付12:30~ 開会13:00 閉会16:30

13:00 開会

13:05 基調講演「環境で地方を元気にする地域循環共生圏」

環境事務次官 中井 徳太郎氏

13:35 海洋環境施策説明

環境省水・大気環境局海洋環境室長 山下信氏、閉鎖性海域対策室 係長 楠本 浩史氏

13:55 事例発表「海ごみ対策の最前線から(自治体発表)」

大阪府/兵庫県/山口県/和歌山市/真庭市

※環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体

[休憩]

15:15 事例発表「大阪湾流域圏の連携に向けて:友ヶ島からの発信」

大阪府立大学准教授/加太・友ヶ島環境戦略研究会代表理事 千葉 知世氏

15:30 パネルディスカッション「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」

【パネリスト】

千葉知世氏(大阪府立大学准教授/加太・友ヶ島環境戦略研究会代表理事)

稲野 雅則氏 (加太観光協会会長)

南部博美氏(花王株式会社リサイクル科学研究センター長)

滝本 智史氏 (和歌山市企画政策課事務副主査) 山下 信氏 (環境省水・大気環境局海洋環境室長)

楠本 浩史氏 (環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長)

【モデレーター】

鈴木 弘幸氏 (一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役)

16:25 閉会挨拶

登壇者プロフィール

中井 徳太郎(なかい とくたろう)



大蔵省入省後、主計局主査などを経て、富山県庁へ出向。その後、財務省主計局主計官などを経て、東日本大震災後の2011年7月の異動で環境省に。総合環境政策統括官などを経て、2020年7月より現職。

千葉 知世(ちばともよ)



大阪府立大学人間社会システム科学研究科准教授。京都大学博士(地球環境学)。専門は環境政策論。2020年に(一社)加太・友ヶ島環境戦略研究会を設立、友ヶ島を拠点に大阪湾の海洋ごみ問題に取り組む。

稲野 雅則(いねの まさのり)



加太に約70年店を構える割烹料理店の3代目。優れた観察力と洞察力、フットワークを生かし、まちづくりにも精力的に取り組む。加太観光協会の会長、加太まちづくり株式会社の役員等を務めている。

南部 博美(なんぶ ひろみ)



1988年、花王株式会社入社。 2020年、リサイクル科学研究センター長に就任。現在、材料開発と資源循環を目指したリサイクル技術開発の両方を担当。CLOMAのコアメンバーとしても活動中。

滝本 智史(たきもと さとし)



2010年、和歌山市入庁。 国保年金課、高齢者・地域福祉課を 経て、現在、企画政策課所属。担当 者としてSDGsを推進するための取 組を進めている。

山下信(やましたまこと)

環境省 水・大気環境局海洋環境室長

楠本 浩史(くすもと ひろし)

環境省 水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長

- 申込者数が定員に達した場合は、募集を締め切ります -